

新県立中央図書館整備に関するアンケート

回答者数：295名（569名中295名）

問6 その他、新県立図書館についてご意見やご提案等がありましたらご記入ください。
(500文字以内)

01. 新県立図書館が出来るというのを知らなかったです。海老名市の図書館が出来た時、神奈川県民だったのですが話題になっていました。落ち着きの中にも新しさのあるような、他の図書館とは一味ちがう個性的な図書館になるとうれしいです。
02. 将来の少子化と人口減少を考えて、特に子供たちの利用しやすい設備として、子供の頃から図書館に興味を持たせることが大切と思う。
03. よく京都の図書館に行きますが、日本映画の名作DVDが充実しています。成瀬巳喜男、田坂具隆、木下恵介などの日本が誇る名作を見たいと思っても、TSUTAYAなどは、貸し出しが少ないと置けません。「民業圧迫」の名の下に普通の名作映画に法外のお金を払って図書館が購入しなければならないっておかしくありませんか。質の良い映画を図書館が購入して利用者に提供できるようにすべきだと思います。
04. 様々な情報手段があるため他の図書館にはないものを充実させた内容が良いかと思います。富士山・駿河湾・徳川家・他にもあるのでは。
05. 以前、山梨県甲府市にある山梨県立図書館に何度か行く機会がありましたが、入口にカフェテラスが設置され、今まで読んだことのないような新聞、その日のチラシまで用意されている徹底ぶりと、館内のまるでアトラクションのような渡り廊下の景色に圧倒されたことがあります。アクセスも甲府駅から徒歩数分で到着するので圧倒的に便利でした。静岡県立図書館も山梨県立図書館と同じレベルを求めるとまではいきませんが、多くの県民にとっての憩いの場であると同時に活動拠点となることを願うばかりです。
06. 遠方に住んでいるので、個人的には東静岡駅周辺に整備されるとアクセスも便利なので賛成です。
07. 小さな子供がいての利用は、騒いだり走り回ったりして迷惑をかけてしまわないかと思い、なかなか自由に本を選ぶことができませんでした。あるべき場所であるべき姿を学ぶために“図書館ではしずかにすること”という教えは必要なことだとは思いますが、もう少しお母さんたちに寄り添える場所や時間帯があれば、子育て世帯が使いやすいのかなと思います。
08. 私は御殿場市在住のため、新県立図書館が整備されても、普段の生活に役に立つと思えないので、余り実感がないのが正直な気持ちです。例えば、御殿場市立図書館から新県立図書館の本を貸出できる等のサービスがあれば嬉しいです。
09. 鉄道駅近くに図書館が建設されるのは非常に便利だと思います。利用者にとって居心地が良い空間の図書館であることを重視していただきたいと思います。外観や内観のオシャレさより利便性、居心地の良さ、多くの利用者が利用できるなど機能性に富んだ建物であることを期待しています。

10. 図書館のイメージでまず思い浮かぶのが静かにしていなくてはならないことです。静かに勉強できたり本が読めるところがいいところではあると思いますが、静かにという固定観念から行きにくいなどという意見をよく聞き私もそう思っています。図書館に仕切りなど作って静かにしなくてはならないところ、今時の雑誌などを取り揃えて少しお話ししても大丈夫なスペースなどに分けることで若い方からお年寄りの方まで多くの方が訪れる場所になると思います。
11. 現在浜松市に住んでいますが、以前葵区千代田に住んでいた事があるので、東静岡駅付近にできるのは便利に感じます。30代子持ちになって図書館に行く時は専ら自動車なので、駐車場が広くて子連れ可能のカフェ併設だと一日のメインイベントとして訪れる機会が増えると思います。
12. 静岡では少し遠い。
13. 県民の多くが気軽に利用でき、人の集まりが楽しくなるような場所であって欲しい。
14. 探すのにパソコンで探すようになって時折、棚等が解りづらい事があるので職員がしっかりと教えて下されるようお願いしたいです。
15. 新刊が読みたいけど、借りられた試しがない。待っている間に読みたいタイミングが過ぎてしまう。
16. 県立の図書館があることを今回初めて知った。普段は地元の市立の図書館を利用して、広いのでいまのところ不便は感じていない。ほかの市町村に住んでいた際は小さめの図書館だったので、そういう地域にとっては県立の大きな図書館ありがたい存在だと思う。県立なので、県が直面している問題（リニア問題など）についての書籍や資料をピックアップして紹介するなど、時事問題に触れやすい工夫などがされると、訪れた人が有益と感じると思う。また、地域の図書館ではカバーしきれないニッチな分野やあまり日の当たらない書籍なども置いてもらえると、地域にはなかったけど県立にはあるから行ってみよう！と思える。絵本や漫画、ライトノベルやエッセイなど、ライトなジャンルもぜひ置いてほしい。若年層が図書館に足を運ぶきっかけになると思う。カフェなどが併設されると、より過ごしやすい空間になると思う。県立図書館の所蔵本を地域の図書館に取り寄せて借りられる仕組みがあるととてもうれしい。インターネットでの所蔵本検索・予約システムも充実しているとうれしい。
17. より明るく、博物館のような資料の内容が深いものを置いて欲しいです。講義とかが一緒になって受けられると嬉しいです。無料でも有料でも。市の図書館とは機能を別にした方が特色があり良いと思います。
18. 今の立地は多少遠いかもしれないが、講義を聞きに大学に行ったりしたので、雰囲気の良いカフェや、通り沿いの樹木など、勉強しようかなとか、学びたいなあと学生気分に戻ってワクワクする雰囲気が周辺全体にある。東静岡は駅近で便利かも知れないがイベントの度に駐車場が混み、勉強会に参加もするが、駐車場料金が気になって気軽に行こうと思えない。近隣施設に買い物に行く為に使うイメージがある。グランシップ内にも子どもが借りたり出来る図書館？があるので集約する必要ってあるのかなあと思う。
19. 雨の日にお弁当を持って子供を連れて遊びに行けたり、観光に来た親族も楽しめるような施設になればとても助かります。
20. 伊豆半島からアクセスしようと思うと、なかなか大変なのでネットで利用できるサービスがもっと増えると嬉しいです。

21. 今までの県立図書館は、難しい蔵書が多い印象でした。大学時代に利用したのは、子供向けのイベントが催された時にしか足を運んでいません。子供向けの本がほとんどないことから、家族連れでの利用を見込むのは難しいと考えます。新しい図書館を多くの県民に利用してもらうためには、広い世代が利用する機会がある蔵書やイベント、店舗などが必要ではないでしょうか。無料の駐車場完備は必須だと思います。
22. 図書館は駅のそばよりも郊外で駐車スペースの多いところの方が自分は使いやすいです。
23. 駐車場は台数を多く、使いやすく、無料をお願いします。
24. 図書館を利用するためにわざわざ不便な東静岡駅は利用しない
25. 静岡の環境スポットになったら良いと思います。
26. 3密とならないようスペースの確保。
27. 気軽に利用できるような親しみやすさを求める。貸し出し期間を長くしてほしい。ネットでの予約の充実。
28. 浜松市から東静岡に行くのは遠い。浜松市の図書館も多く、ネット予約もできるので充分。
29. 建物工事などにより長期休館していたので、開館しているかどうかを Web で確認してから訪問していました。蔵書などの DATA の検索方法を、もう少し簡単にできる方法があれば利用しやすいです。あわせて県独自のデジタルコンテンツなどが自宅で閲覧できるようになればなお良いです。
30. 旧の県立図書館は環境が良く、近いので昔はよく利用していた。新県立図書館を楽しみにしています。
31. 若い世代も本に触れる機会を作れるように、若者向けの書籍には力を入れてほしい。ティーン小説の紹介から、それを発展させた文学作品へ、更にその文学作品から学ぶ各分野の書籍へ、と司書がオススメする本を若者へ紹介していくことで、本への興味を深めていける取り組みをしてほしい。たとえば若者が通る通路(雑誌コーナーやティーンコーナーなど)へ書籍の展示とポップを用意し、移動範囲内で興味を引くなど。
32. 目の前に停まるバス停を設けて欲しい。
33. 東部地区に住んでいるので、なかなか利用できませんが、例えば近くの市立図書館で借りたい本を受け取れたり、電子書籍の申し込みをネットでできて利用したり、そういう、離れた県民にも利用できるシステムを考えて実現させてほしい。また、学校としての利用も、どんな事が可能なのかを教えてほしい。
34. 新しい図書館は、来館者がすごしやすい施設になったらいいなと思います。借りた本を読むスペースや子ども達が気軽に利用できる場所であってほしいです。また、住んでいる街で県立図書館の本が受け取ることができるのでそのサービスは引き続き可能にして欲しいです。駅周辺なら駅から近いので行く回数を増やしたいと思います。
35. 比較的新刊が居住地の市立図書館に早期に入荷するのであえて静岡市に出向く必要がありません。講演会やワークショップなどの参加できるものがあれば出かけると思います。最近は web での講演会などに参加しておりますので、そんな形を考えていただけると良いと思います。
36. 市立図書館と同じような状況ではあまり意味がないと思う。市立図書館ではできないこと、役割を県立図書館で行って欲しい。

37. 浜松市に住んでいるので利用する機会がないと思う
38. 静岡県に縁がある作家の記念館のような役割も持たせてほしいです。
39. 近くの公立図書館にはない本を充実してほしい。手元に届くまで時間がかかるのが残念。
40. 西部在住者にとっては関心度が低いと思う。ここにしかない情報などがない限り遠方から行くことは考えにくい。講座や交流などのイベントの充実から関心度が増していくような気がする。
41. 図書館とその他県内各文化施設(地域図書館共)等とのコラボで企画展示会や講座等やセミナー等を開催する。図書館ボランティアやサポーター制度作って活用していく。
42. 図書館モニターやサポーターの制度を設立。
43. 遠いため、図書館だけの目的では利用しない。ついでに寄るしか、利用しないと思う。
44. 浜松から離れていますが、どのような設備や蔵書があるのか、訪ねてみたいと思います。駅周辺ですとわかりやすいので、西部地方からでも気軽に行けると思います。出来れば同じような施設が県西部にできると借りることができるメリットが出てくると思います。ただ、もともとの市立の図書館があると思うので、どのような差別化があるのか、どのようなメリットがあるのかなど、わかりやすく教えて欲しいです。
45. 近年は、電子書籍や映像など、本以外の媒体も多様になっていますが、やはり、図書館は、手に取って書籍に触れ、一人で本と向かい合う時間を提供したり、本や文学をテーマにした講演会を行ったりする場所であってほしいです。「葵文庫」も引き継がれるとは思いますが、静岡の歴史や文化、自然などが横断的に分かるようなテーマ展示などにも取り組んでほしいです。
46. パソコン等を使用する方と別のスペースにしてほしい。キーを打つ音が、読書の妨げになります。大きなテーブルではなく、一人一人での席のスペースがほしい。
47. 自宅にいるようにリラックスできて、自然の環境音楽が流れていて鳥の声や水の音雨の音、水琴窟など本を読んでも邪魔にならず、ゆったりとして足が伸ばせたり、横になって読んだりできる場所があったら素敵です。眠くなったら仮眠ができて、お腹がすいたら食べる場所があったり、本屋で売っている本の新作情報や人気の本などの紹介や個人の好きそうな本の紹介など。一日いても飽きずにできる場所が理想です。
48. 以前はよく行っていましたが、今は全くありません。やはり遠いことと、地元の図書館で何とかしのいでいるからです。新館計画には大いに関心があります。現知事は読書家だそうですのでその点からも期待しています。図書館は箱モノと言われ、何時も緊縮財政の標的にされ経費削減、民間委託が問題になります。やはりまだまだ利用者が少なくその有効性が理解されていないからでしょう。特に議員と言われる人たちにとってはですね。この際箱モノと言われるのを逆手に取り箱モノとしての魅力をアピールしたらどうでしょう。そのためには建築家の意見が大事です。魅力ある読書空間はどうしたら良いか、資料を通じて人との交流をどうしたら増やせるか、そのための建物設計はどうすればよいか等、要検討です。” 県中央” というからにはそれなりの役割を担っているわけですが、部外者から見ると良く分かりません。失礼な言い方になりますが、提言できる専門家としての人材は育っているのでしょうか。今のコロナ禍に対する行政専門家の対応を見ていると本当の専門家はいるのかと疑問に思わざるを得ません。人材育成、人事異動を含めてもっと本気で考えてください。
49. 開館後に、是非見学したい。

50. 新しい図書館の外観や内装は静岡の誇る洗練されたデザインにして欲しい。奇抜さはいらないが、せっかく駅から近いので無難などこにでもあるのは景観美的にもどうかと思う。
51. 地元の図書館を利用しているし、あえてコロナで新しい生活様式といっているのにわざわざ利用しない。
52. 県立図書館に、税金を多く使わず、地区市町村の図書館に、お金を使ってほしい。西部に住む者は県立図書館までは、遠すぎて利用したくても、できないです。
53. このご時世なので、オンラインで貸し借りや資料の閲覧ができると、より使いやすいと思います。
54. 車椅子利用者ですが、公共機関のバリアフリー化が進んでいると思います。図書館の本を、幼稚園に貸し出して本に触れる機会をもっと作ってほしいです。
55. 私の居住地からでは遠方なので新しくなっても行くことはできないのが残念。ただ、私が住む浜松市内にも新しい図書館ができたことがあった経験から意見を述べさせていただきます。新しい図書館は、既存の図書館と比べて、明るい、きれいだけではなくて他の図書館では扱ってこなかったようなテーマやイベントを月ごとに行って集客をしている印象があった。また古い図書も良さはあるが、最新の図書をそろえることによって人々の関心を引きつけているのを感じた。いつ頃、新県立図書館ができるのかは知らないが、新しい図書館はやはり今までとは違った何か目玉があったほうが、今娯楽をなかなか求めることができない人々の楽しみになっていいと思う。
56. 市内の図書館は利用するが、少し遠くても行ってみたいと思わせる何かが必要だと思います。
57. 現状遠いので、余程のことがないとほかの市町村からの来館は望めないのでは。
58. 出版本の最新の記事内容や、歴史、自然科学などの分野で話題になっているテーマの出前講座を企画してほしい（有料OK）。
59. 私は歴史的人物の幼少期における逸話に関心があり、その事項が後にどのように花が開いたのか具体例を収集しています。静岡県に関係した人物の伝記を充実していただけたら幸いです。微力ながら近世以降の伝記をまとめる作業を続けるつもりです、去年は、ラグビーが盛り上がりましたが新日鉄釜石チームの活躍に関連して、新日鉄の前身田中製鉄所の操業に関係し田中長兵衛・横山久太郎の二人はそれぞれ萩間地区の男神、大寄の生まれであることを知りました。田中については人物誌等で男神と知られていますが、横山は袋井市出身といわれていますので、この夏までにはまとめるつもりです。県立図書館にはたくさんの資料があり助かっています。さらに使いやすいシステムになることを願っています。
60. 図書館は、なくてはならない施設だと思っています。その役割は色々あると理解しているつもりです。一般向けのサービスに関していえば、遠くて利用しにくいのが残念です。できたら、分室や、建物を離れた催しなどを考えて頂けると嬉しいです。
61. 個人的には、新県立図書館が芸術的な建物だと嬉しい。本の貸し借りだけでなく、そこで一日ゆっくりと時間を過ごせるような空間だと行きたくなる。すぐ近くに県立美術館があるから無理かもしれないですが。
62. バックミュージックが流れていないこと（御前崎市では常時流れているのでうるさい）

63. これまでの情報では、新図書館そのものよりも、新図書館に併設する施設の事が話題になっていたという印象があります。上記の設問も、たくさんの県民に利用してもらえるような図書館を目指しているように見えますが、個人的には、大学の図書館のような高度の機能を備えた図書館が良いと思います。実用書等は、街中の図書館に行くようにし、本当に必要な、高度な情報を得ることができるよう施設にしていきたいと思います。
64. 静岡県西部の住人にとっては距離が遠く、利用しづらいです。やはり、図書館は近くて気楽に行けるところがベストです。ただし、あそこに行けば何でもあり、稀覯本の情報もネットで瞬時に分かるという図書館が県下に三か所（東中西）あれば良いと思います。
65. 持続可能な維持管理費を抑えることが出来る建物、設備にして欲しい。斬新なデザインとかにする必要ないと思います。
66. 県東部に住んでいるので実際に利用する機会はなく、気軽に利用できる地域の方が羨ましいと思います。
67. 県立図書館を利用したことがないので以前はどのような施設だったのか分からない為、今後どのようにしてほしいという意見が述べられません。が、県立図書館に限らず、図書館としてこうあってほしいという考えで回答しました。図書館は市民県民皆の「居場所」であってほしいと思います。
68. 自宅から東静岡駅へは自家用車なら30分以内で行けるが、公共交通機関では静岡駅乗継で1時間ではたどり着けないし、往復で1000円以上かかる。周辺の有料駐車場がお得に利用できたり、大きなメリットや魅力がなければわざわざ県の図書館は使わないと思う。まず、第一に願うのは、東静岡駅から傘いらずで行けるように作ってほしい。また、学校や会社帰りでも利用できるように平日は21時ころまで開館してほしい。街中の図書館は老人だらけで座席もほとんどいつも埋まっているし、17時～18時で閉まるので利用できない。高校生は自習室を使いたいためだけに学習塾に在籍料を支払っている子がけっこういるので、利用料を電子マネーで支払う形で、一人一人机に仕切りを設け、PC用の電源とフリーWifiを完備し、ネットから予約できる自習室を作れば、学生や社会人も含めてかなりのニーズがあると思う。ぜひ作ってほしい。また、お昼をはさんでも利用できるように、自習室の奥に飲食スペースがほしい。乳児・幼児・小学生用の図書室は大人と分けた空間で作り、司書さんやボランティアが紙芝居や読み聞かせのイベントを気兼ねなく開けるようにしてほしい。
69. 人口も少なくなってくるので、多様な楽しみ方を共有できたり、またそれとは逆に自分の時間を大切にできるようなプライベートな楽しみ方もできるような図書館を希望します。
70. 実家が静岡市にあるので羨ましいです。私は昨年、静岡市から伊東市へ引っ越しましたが、図書館のキャパシティの違いに、正直地域格差を感じました。図書館は、誰でも利用できる貴重な施設だと改めて思います。新県立図書館のサービスについては、ウェブで閲覧できる情報の充実を希望します。実際に図書館を訪れることが困難（遠方やお年寄りなど）な方に対応するサービスとして、新しいシステムを取り入れて欲しいと思います。
71. 出来るだけ早期に整備して頂けると有り難く存じます。
72. 東部からでは、公共の交通機関を利用しても行きにくく、地元の図書館でほとんど用事が済んでしまうので、多分いけないと思う。一か所に素晴らしい図書館を作るより、ある一定の基準を満たした図書館をあちらこちらに作ってほしい。でなければ、貸し出しや返却、それ以外のことで、どの地域からでも公平に利用できるような方法を検討してほしい。

73. 近年パソコンを使う人や新聞を閲覧する人と、静かに過ごしたい人とのニーズが静岡市立図書館では混在し、トラブルのもとになっている。キーボードを打っても良い場所を設け、静かに勉強や読書に勤めたい人が気分悪くしないような環境にしておいてほしい。
74. 地理的な環境や利用目的に乏しく、実際には利用することはないと思います。県はその存在意義を明確に県民に提示する必要があると感じています。
75. 地元の市立図書館は頻繁に利用していますが、県図書はそういうわけにはいかず、閲覧は年数回、また講演会で訪問するくらいです。市立図書館でとりあえずは希望が満たされているのですが、市町レベルでは蔵書が難しい書籍類はやはり魅力があります。棲み分けを明確にして、連携を密にして欲しいと思います。また、新県図書には、くつろぎの空間を十分に確保してほしいと思います。
76. 今までより交通利便性が高くなって、年齢問わず多くの人々が利用しやすくなると思います。市外だけでなく県外からであっても興味深く感ずるものが有れば足を運ぶものと思います。期待しています。
77. 蔵書を増やして地域の図書館との連携を図ってもらいたい。
78. ゆったりとした空間の中で、本と向き合える時間が作れたら、また芸術など個人で購入することが出来ない書籍に出会えたら楽しい。
79. 漫画をたくさん置いて欲しいです。
80. 年齢・体力的に訪館は無理だろうと思うので、電子書籍や貸し出し資料に頼ると思います。
81. 紙媒体である本の今後を存続すべく頑張ってもらいたい。
82. 図書館を利用する者にとって、読みたい本が借りられないのが1番辛いです。あと、図書館という場所だけに同じ気持ちを持った人が集まりやすい場所だと思うので、イベントや交流もやりやすい場所だと思います。貸し出した本の統計データなどを張り出したりしたらおもしろいな、と思います。
83. 人々が社会的で文化的な生活を送ることに役立てる施設にして頂けることを望みます。
84. 地域的に遠いので利用しにくい。各自治体とも共同して書籍が借りやすいように工夫できたらいい。
85. 本を読むことが好きなので一度行って見たが、現在の県立図書館は一度入ったが利用の仕方がよくわからず、それ以来遠ざかってしまっている。絵本の閲覧ができるということでもう一度行ってみたいと思っていたが、子供を連れて行きにくい気がするのでまだ行っていない。
86. 遠くにあるため、電子書籍の利用または、近くの図書館で借りることが出来れば利用したい。
87. 駐車場が無料だと嬉しい。
88. これから6Gに対応した図書館だと思うので、ヴァーチャルな映像とリアルな映像で本を読んだり体験できるかもと楽しみです。
89. 家から遠いので直接行くことはないと思います。ネットで利用できるような工夫をして欲しいと思います。
90. 自宅からは遠い場所なので、実際に利用することは少ないと思いますが、カフェやレストランなどを併設していただければ、静岡まで出かけた際に利用できたりと、利点があるかもしれません。あとは、特殊な本を置いていたりすれば、それを目的に出かけることもあるかもしれないですね。

91. 建物自体斬新な形で、県民が気軽に入館でき、気軽に読むことのできる環境にしてほしい。静かに読むスペースと、ある程度雑音があってもよいスペース等いくつかつくってほしい。
92. 現在の図書館は堅苦しい雰囲気でないないので、新図書館は行って楽しく専門性もあるものになって欲しい。
93. 若い世代が多い地域なので子供向けの絵本が充実していれば良いなあとは思いますが、図書館で企業や大学などとの協働を目指すのであれば、絵本や漫画は置かず、ビジネス書や学術資料を充実させた方が良いでしょう。コンセプトを明確にしてそれに特化した図書館にすれば良いと思います。
94. 遠方で利用できないと思うので、施設自体は不要です。遠方在住の多くの県民が利益を享受できるように、電子書籍を閲覧できる、配達で利用できるといった工夫を期待します。(なるべくお金がかからない範囲で結構です)
95. 駐車場の整備をお願いしたい。未就園児や小学生向けのイベントはよくありますが、園児向けのイベントが図書館に限らず、いろんな分野においてとても少なく感じます。他県から引っ越してきて、それを一番感じています。園児にもあらゆる体験ができるイベント・企画があると本当に嬉しいです。
96. 東静岡駅周辺では駐車場が有料となるでしょうから、移動手段を自動車としている者にとっては、来館は少なくなると思います。また、コロナ後の新生活様式もあり、デジタル化した書籍など充実していただき、ネット閲覧を拡充していただけると幸いです。
97. 市町の図書館との違いはなんでしょうか？全国各地に特徴的な図書館が増え、本屋さんの形態も変わってきています。また、電子書籍による読書が一般的になり、学校ではタブレットによる授業が始まり「本」や「読書」のしかたも年齢により違いが出てきています。現在の「紙本の貸し出し」は無くならないとしても、社会の変化に合わせた先進的な図書館づくりが必要だと思います。ただ利用者を増やすために親しみ易さを求めるのか、それとも貴重な資料の収集や保存を主軸とする図書館にするのか、それによって規模や利用のしかたが変わってくるように思います。駅前という立地は魅力的ですので、従来通りの図書館ではない先進的な本のテーマパークを建設してほしいです。
98. 新県立図書館が整備されるのは良いことだと思うが、電車を利用してまで本を借りに行きたいとは考えていない。
99. 地元の図書館にない本で貴重な本、意味ある本などあればよい。取り寄せて借りたい。
100. 大学生の時にはよく利用させていただきました。その後も、調べものがあると、利用しています。ただ、これまでの県立図書館は暗くて、なんとも気が滅入ってしまいました。市立図書館に比べて、重厚なのだと思っております。置いてある書籍に関しても、あまりに市立図書館に似通っていると、折角の県立図書館の意味もなくなるように感じます。明るい雰囲気な図書館になると嬉しいです。
101. 自家用車か電車のどちらかといえば電車で行くことが多くなります。
102. 県立図書館があることを初めて知りました。近くの図書館で県立図書館の本を借りられたらいいな、と思います。

103. 新県立図書館建設の賛否については、難しく賛成反対は明確にありません。東静岡は既存の場所より、非常に良い立地であるのは間違いないと思います。要望をしましては、AI や ICT をフル活用し、不要な人件費・維持費を無くした新しいモデルで運営してほしいです。また、静岡モデルとして、全国に発信してほしいです。そもそも「図書館」という形態についての議論が必要だと思いません。(IT 技術の発達、コロナ渦での必要性)
104. 駅の近くにできることに魅力があります。市の図書館でも取り寄せてくれますが、自分で見て選べる図書館には行ってみたいと思います。買い物に行った時足を延ばすなど、利用してみたいと思います。
105. 遠距離の地にあり利用をしようとは思わない。地域の浜松図書館は良く利用している。県立図書館は静岡の文化、歴史など市立図書館に無いものを求める場だと思う。後期高齢者には必要としない。
106. 浜松市民です。静岡市の方まで日常生活で足を運ぶことは無いので、実用的な図書館としてだけでなく、日帰りで旅行など行った際に、気軽に立ち寄れる休憩スペースのような感じになってほしいと思います。そうでないと、静岡市民以外に、この施設の恩恵は全くない。
107. 地元図書館で満足しているので、地域の図書館と連携して情報が入ってくれば、ありがたいです。
108. 県立図書館は何か特徴や独自性がなければ、市町村の図書館で事足りるので、近隣の人しか利用しないだろう。読書会（1冊の本について語ったり、作家について語る会など）をしたり、本好きな人が集まれるイベントをたくさん開催してほしい。
109. 高齢になると、外出するのも大変で、駅から電車に乗るのも一苦勞です。行ってみたいとは思いますが、できたら、家族と一緒に出かけたいです。
110. 県図書館は、残念ながら利用したことがありません。建物が遠いと、なかなか通えません。県図書館のソフトも利用したことがありませんが、電子図書など、スマホからでもアクセスしやすければ、今後、利用したいです。県公報誌で宣伝していただくとありがたいです。
111. 今や本屋さんが急速に減少し、蔵書たる活字との出会いはゼロに近づいている。SNS での文章や表現とは違い、一冊の本に場所・時間・天気・そして気分迄も自ずと取り込んで集中出来る物が他にあるだろうか？誰でも老若男女の集える、ゆったりとした空間を期待する。
112. 雑誌・新書・新刊書等は自分で購入するが、1冊あたり 3000 円を超えるものは図書館で借りるようになっている。自分で買わないと真剣に読まないから購入する。ネットで学術論文等も調べられるので、図書館での調査機能は縮小して行くのではないか？と思う。提案として、100 人前後での質疑応答が活発な講演会の開催を希望する。場所は県内 3 か所にして欲しい。また 3000 円以上の高価な書籍の宅配便による貸し出しサービスを希望する。
113. まずは本当に県立図書館が必要なのかから考えて貰いたい。私は基本的に書籍は購入するので（仕事関係の専門書以外は）正直言って図書館の魅力があまり理解出来ていません。だからこそ、行きたくなるような魅力が欲しい（ただし、その魅力が何であるのかは思いつきませんが）
114. 地元の図書館で足りることはわざわざ静岡まで行くこともないので、本当に必要な県立としての図書館の機能をもったものにしないと、もったいないと思う。静岡には市立図書館があるのなら、県で図書館を持つ、新しく作る、ということにもっと存在意義を出さないとならないと思う。

115. 地元の図書館が充実しているので、わざわざ静岡までいく必要性を感じません。ネット環境が整っているので、放送大学の勉強も図書館でやります。図書館を新設するならば、木々をふんだんに使い、建物の中や外で本を読む環境が欲しいです。また、よく利用する図書館は靴音が大変響き、床材質をなんとかならないものかと思うので、子供たちが走ったり、女性が仕事帰りにヒールで行っても靴音が気にならないような材質にして頂けたらうれしいです。地元の図書館を利用していると書きましたが、実家は静岡です。駅南口なら実家から車で10分ほど。オープンしたら高齢の母と行きたいと思います。バリアフリー、そして腰痛の方のために高めの椅子などをよろしく願います。
116. 西部地方からは遠く利用頻度が少ないので、小さい施設で良いので県内に多く作って欲しい。若しくは全て電子化。
117. 静岡県が保存している公文書を電子化して図書館や自宅パソコン等で閲覧できるようにしていただきたい。
118. 県西部在住のためなかなか東静岡まで行く機会が無いが、WEB利用で活用できればありがたい。
119. 誰でも入りやすい図書館にしてほしい。本も古い本が多かったので、新しいものも入れてほしいし、市立図書館と県立図書館で、連携して、貸出しや返却ができるようになると、もっと利用しやすくなると思う。
120. 学生時代から葵文庫・現県立図書館をよく利用しています。市内の公立図書館も蔵書数や運営の仕方などもかなり充実してきたので、同じことをする必要はないと思う。県立ならではの特色を出してほしい。特に歴史や産業・観光など静岡県のことが書籍や映像で分かる資料等充実してほしい。学生が長時間自習するような部屋は不要。カフェやレストラン、ふれあいコーナー等は施設内に造らないで、隣接のグランシップの利用者と共用するような工夫はできないか。図書館関連の講演会等もグランシップで開催するなど連携して、有効活用してほしい。
121. 浜松にも作ってください。
122. 駅の近くだったら行きやすいです。
123. 距離的に利用することはないのでなんとも言えない。
124. 例えば図書館で一冊の本を皆で学ぶようなイベントがあれば是非参加したい。趣味等で人との交流を図りたい。
125. 今よりも交通アクセスの良い場所に来るので、利用が増えそうです。子供を連れて学習出来るスペースの拡充や、施設内に休憩出来るカフェスペースが出来ると嬉しいです。駐車場も広いとありがたいです。
126. 県立図書館と私立図書館の役割分担が不明確。結果として本に親しむのは私立図書館になってしまう。静岡駅南口への誘致を考えるなら、人口繁華な場所なりの親しみ易さをどう創造するかを検討してほしい。
127. 駅の近くになると利用しやすくなり良いと思います。
128. 駅近に整備される予定であるならば、自動車で行くと混みそうなので、混雑緩和に力を入れてほしい。利用する立場としては、鉄道を利用するように勧めるならば、屋根付きで雨が濡れないように、また遠回りでない道順で図書館にたどり着きたいなあと思いました。こどもを連れて、重たい本持って電車に乗るのは結構重労働です。

129. 本を読みたくなる、読まずにはいられない、そんな読書環境を持つ図書館を作ってほしい。そのア
あいを県内外から募集して、実地可能なものから順次とりいれてみてはどうだろうか？
130. 交通の便が大変よく楽しみだ。
131. 浜松に住んでいるので、東静岡の新図書館では多分遠いので行かないと思います。その思いを覆す
何かがあれば行くと思いますが。
132. 静岡東部は何かにつけて遅いと感じている。三島図書館の本はとにかく古いように思います。新し
ければ良いというものでもないですが、手芸や料理に関しては本当に時代遅れでは……という代物
も並んでいて悩むこともある。おうだんくんで簡単に借りたりということも無いし、とても利用が
面倒になってきます。またおうだんくんは二週間がマックスで延長が不可。再度、貸し出しをお願
いしないといけず、とても面倒で読み切らないこともある。今一度、東部一帯となつての何か策が
無いのかと御願ひしたいと存じます。
133. 静岡県の西部に住んでいるので、わざわざ利用のために出かけていく予定はない。図書館で何か興
味のある催し物があれば行くかもしれない。
134. 静岡市在住です。普段は市立図書館で本を週数回借りています。市立図書館同志の本は、予約で借
りられますが、県立図書館の本は市立図書館では借りられません。車を運転できる人はそれでも県
立図書館に行けるかもしれませんが、車が使えないといける人がかなり限られてしまいます。市立
図書館の本・県立図書館の本の相互のやり取りは不可能なのでしょうか？新県立図書館ができる機
会に、そういったやり取りが可能になると読める本もさらに広がってうれしいです。
135. 県西部からは遠くて利用できない。名前は県立図書館ではあるが、利用書目線で言えば静岡市地元
図書館のようです。
136. もっと気軽に利用できるように SNS 等を使用した情報発信をお願いいたします。
137. 上記アンケートの選択肢には、魅力的な項目がたくさん並んでいますが、もしかすると東静岡近辺
に在住、在学、在勤している方々のための図書館になってしまうのではないかと懸念します。静岡
市立図書館がある以上、趣味や娯楽、余暇目的での利用は市立に任せるべきで、県立図書館はあく
まで県民全員のための調査、研究目的で利用する図書館として区別しなくてはいけないのではない
か、と感じました。東静岡から離れてところに住んでいる県民も使えるような便利な機能を充実さ
せてほしいです（オンラインの活用など）。
138. 居住地から遠方であるため、地元の図書館を利用しているので、利用機会がない。地方の図書館で
県立蔵書を利用できるようにしてもらえると利便性が増す。
139. 自宅から遠いため、電子書籍の充実をお願いしたい。
140. 学生の有意義な勉強に使えるような施設を希望しています。新型コロナの影響の中、密を避ける新
しい生活環境を過ごすにあたり、学校内だけでなく地域の図書館の利用も必要であると考えまる。
専門的な知識の掲載されている本は、学生の勉強に非常に有効であり、カフェやレストランがある
となおさら良いと思います。駅から図書館までの距離があるのであれば、高齢の方向けに案内やバ
スなどがあるとより分かりやすくなると感じます。

141. 図書館の役割が時代とともに変化しています。地域の図書館とは違った特色を出すことが期待される。図書館の利用者がなければ役に立たないものとなるので、このようなアンケートを利用してできるだけ県民の期待できるものを作ってください。図書館が生涯学習の場となるようなことも考えてほしい。
142. 県西部に在住する者にとって、あまりにも遠く存在感の薄い図書館なのでコメントする事はほとんど無い。可能であるならば、市民図書館には置いてないような特徴的な書籍をそろえていただき、全県で活用できるようなネット配信や告知、本の貸し出し送料無料化などを検討していただければと思う。
143. 子供を連れて行きたいが、騒ぐと困るので、なかなか連れていけない。キッズスペースのような場所があると良い。
144. ほとんどのことがネットで調べられる時代。このような施設にあまりお金をかけず、今回の新型コロナウイルスではっきりしたように医療・教育をもっと充実させてほしいです。
145. 今はこうした箱物でなくても情報発信、情報収集は可能！出来るだけコンパクトで、機能を特化させた施設を希望！
146. 県立であるからには市町立と異なり質が優れているか量が多いか、特徴が必要。むしろ県立を造る予算を各市町立図書館へ分配するほうが良い。わざわざ県立図書館まで出向く余裕はそれ程ない。
147. 本や雑誌が売れなくなっているけども、絶対的に本を読むことは人生が豊かになり、言葉の使い方も知識も増える。月に1回は必ず行かなければいけないとかそういう制度があっても良いと思う。
148. 静岡県の地域産業に直結した資料の収集をし、それを公開することにも力を注いでも良いと思う。例えば、プラモデルについての様々な情報を得たいときに、県立図書館に行けば、自分が期待した以上の情報が豊富に取り揃えられているようにしてほしい。
149. 専門書の充実をお願いします。市立図書館が実用書とか雑誌とか普段の生活につながるものが多くて良いと思います。それとは別にあってもらいたいです。学生などの研究に必要な書籍はここで見つけられるようにしたらよいのでは。
150. 駅周辺に設置されると利用しやすくなりますが、JR利用者にJR割引券等があるといいですね
151. 子供が読みたくなる本の充実。駐車場・駐輪場の設備拡大。
152. 車で行くので駐車場があるといいです。
153. 特別な必要がない限り利用するには遠い。
154. 読みやすい本の充実を拡充願いたい。広い空間に利用者がいつでも気軽に利用できることを希望する。デジタルライブラリーを多く拡充願いたい。
155. 新県立図書館は居住地より遠く高齢のため、電子書籍や映像など最新情報を自宅からオンライン等で視聴できるサービスがあるといいなと思います。
156. 広く周知して「ここに行けば」と言う物も揃えて欲しい。

157. 県立図書館のほかに静岡市立図書館も良く利用させてもらっていますが、市立図書館は娯楽性やトピック性のもの、県立図書館は専門性や地域性のものと、自分なりに区別して活用をさせていただいております。最近では、自分の祖先の歴史に興味を覚え、古文書を県立図書館で読ませてもらいながら、郷土史をかじっています。地域の古文書は、市立図書館ではなかなか見る機会が無く、県立図書館のお陰で助かっています。また、加齢と共に老眼も進展し、小さな文字は見にくくなって参りましたので、老人向けに「大活字本」を沢山ご用意していただけると有り難いと思います。
158. おうだんくんでの貸し出し冊数を増やして欲しい。
159. 県の図書館と言いながら、西部地方に住む高齢者で行動範囲が狭くなったものは、現状では全然利用できない。ネット利用や地元図書館との連携を一層高めてほしい。
160. 車で行くので駐車場を確保してほしい。
161. 地方（御前崎市）からは魅力を感じても出かけること自体が大変です。ネットでのサービスの充実を望みます。
162. 防災面からみて、新県立図書館の立地は旧図書館に比べて不安がある。旧図書館は、地盤のしっかりとした水没しにくい場所に立っており、資料の保存においては優れていると思う。また、現状では、路線バスで行くには新図書館周辺は不便だ。近隣の駐車場に自家用車を置いて、新図書館を利用することになると思う。
163. 街なかの書店の廃業が相次ぎ、大型書店すらも撤退している昨今、図書館の活字媒体以外の分野の充実を望む。不登校、外国人、年配者等社会的弱者の居場所づくりとしても機能してほしい。
164. とても楽しみにしています。館内に落ち着いてオシャレなカフェがあったり、子供連れでも安心できる場所が完備されていれば、遠方からでも、利用者は多いのではと、思います。他県の、様々な最近の図書館を参考に、また、規模は違うかもしれませんが、磐田市の「ひと・本のいわ『にこっと』」のような雰囲気期待します。館内もオシャレで飲食スペースもあり、いつも多くのひとで賑わっているようです。
165. 公園で遊びつつ図書館に行けるという最高の立地にあるので、東静岡に新設される場合でも公園を併設していただけると、こともの足が運びやすくなると思います。
166. 無料駐車場を設置してもらいたい。
167. 1歳の子供を持つ母親です。本は好きですが、子連れで子供が泣き出したり、騒いでしまったらと思うと図書館に行きたいけど行けないのが現状です。しかし私が住む藤枝市の図書館では月に1回、午前中だけ赤ちゃんを連れて座敷で本を読めたり絵本を読み聞かせしてくれたりする企画がある図書館があります。（その時間帯だけは子供の声があっても、他のお客様にもご了承いただいているということです）もしこのように子供が泣いたり騒いだりしても大目に見ていただけるブースや企画、また、子供向けの絵本の読み聞かせ会など定期的にあつたらぜひ行きたいです。
168. アロマなどで、心地の良い空間を作ってほしいです。
169. 誰でも行きやすい、利用しやすい図書館を作ってもらいたいです。
170. アクセスが良く、市立図書館と一線を画していれば利用すると思う。つまり遠くても行ってみようと思う位の蔵書であったり、企画展やイベントがあれば行く。

171. 今でも静岡県の図書館は十分充実しており、よく利用させていただいています。益々、機能が増えてくるとより活発な利用が予想され、県民の皆さんの知識集積に役立ちます。素晴らしいことです。
172. 今までの県立図書館は敷居が高かった。一般人にも気軽に利用できるようにしてほしい。
173. 県内在住の外国人も利用できるような蔵書やサポートがあったら良いと思います。日本語の学習教材が置いてあったり、外国語での図書館利用方法の親切な説明があれば、県内在住の外国人の日本語能力のレベルアップにつながり、ひいては異文化交流の促進や治安改善にまで寄与するかもしれません。以前と違って図書館は全く利用していません。近場に無いのが大きな理由の一つですが、ではどうしたらこのインターネットが普及した情報社会で、距離のある図書館まであえて行くようになるのかを考えてみると、やはりネット上にもないニッチな情報探しか、或いはセミナー・講座での自己研鑽を目的とした学習機会といったところになるのではないのでしょうか。参加型・体験型学習を通して、それらに関連した書籍の利用も広まると思います。
174. 地元の図書館で調べることが可能でわざわざ、東静岡駅迄出向くことはないと思います。県内の図書館を充実させるべきではないかと思います。東静岡駅より静岡駅周辺のほうが便利です。
175. 静岡市立図書館のTwitterをフォローしておりますが、情報として目に入りやすく図書館に行きたいと思うきっかけが増えたように思います。Twitter等情報を発信してくれると嬉しく思います。小さな子供がいるため、絵本を読み聞かせられるコーナーがあると嬉しいです。どうしても大きな声が出てしまったりして子供と図書館に行っても急いで帰る事が多いので、子供が声を出しても支障のない配置等にしていただけると嬉しいです。また、静岡ならではの絵本や言い伝えの本のコーナーを設けて頂き子供が我が街静岡に興味を持てるようなものもあると良いと思います。子供を連れて行くとなると車での移動が多いので、駐車場も広く利用しやすいと大変な行きやすくなると思います。
176. 県立美術館に行ったついでに何度か立ち寄った程度の利用ですが、建物も古くさく市立図書館の方がはるかにましという印象でした。新しい建物には期待していますが、市立図書館もそれなりに充実している現状で県立図書館の果たす役割がよく見えません。東部と西部にも分室のような感じ（一から建物を建てるのではなくショッピングモールの一角に入居というのはできないのでしょうか？）でできるといいと思います。
177. 私は静岡県西部に住んでいるため、県立図書館の存在すら知りませんでした。地理的な問題で借りに行きづらいことがデメリットなのですが、東静岡駅に立ち寄ることがあればぜひひ行きます！
178. 全国市町村の新聞コーナーの設置をお願いしたい。
179. 特定の地域に箱物を作っても利用できないし無駄だと思う。
180. 芝生公園等の広場の併設を希望します。
181. 新しく図書館ができる事も知りませんでした。富士市の図書館も充実しているので、イベントなど何かキッカケがあれば行きたいと思います。ただ、コロナの対策も必要な為今の時期は、イベント開催は難しいかもしれません。富士から電車で30分かけても行く価値がある楽しい図書館が出来れば嬉しいです。
182. まず足を一度でも運ぶきっかけ作りで、本や静岡に関するイベントを開催してはどうか。
183. 新県立図書館が東静岡南口辺りに来るのはうれしい。

184. 静岡県中から利用者が訪れることが想定できます。駐車場の確保は必須です。駐車場に入れず路上駐車や待ちの徘徊をしなければならぬようにしなければいけません。どういう計画か存じませんが、立体駐車場も案として念頭に置く必要があると考えます。自動二輪車、ミニバイクの駐車場も同様です。二輪車は置けても自動二輪者、ミニバイクを置ける場所は無い、という施設は意外と多いものです。
185. 1日中過ごせるような、利便性の高い施設にしてほしいです。
186. 地元の図書館はよく利用しています。ただ、静岡市に行ってまで利用しようとは思わないので、自宅で、電子書籍として利用できたら良いと思います。環境的に現在の位置が最良と覆います。わざわざ環境の良くない場所に移転することには大いに反対です。伊豆方お面や浜松市西部から利用するにしても、現在の環境での立地がむしろ喜ばれると推慮します。そもそも東静岡駅近辺に建設するというセンスが疑われます。全てを利用者および納税者第一で考えるべきで、県有地をどう使おうとか、民間を当てにすることなどナンセンスと考えます。現在、グランシップにて出先機関としていることで事足りると思います。税金を使うことを優先しないで、どうしたら利用者や県民が心から喜ぶ生活を届けられるかが最優先でしょう。耐震性・老朽化は回避すべきですが、箱物行政は過去の遺物です。
187. 普段は近くの図書館を利用しているが、興味のあるイベント（絵本作家が来たりとか）が開催されるなら見に行くと思う。
188. 県立美術館に行った時に立ち寄ることができるので、行っていました。東静岡駅南側となると、グランシップとどれだけ関連付けられるのが、大きなカギになるのではないのでしょうか？
189. 地区の図書館で満足しているので利用はしません。
190. 地域の図書館とうまく連携が取れるようなネットワークを設備してほしい。
191. 本に限らず、いろいろな知識・情報の発信源となるような施設になることを期待しております。
192. 最近、本屋が少なくなっているのでも、蔵書数が多い広い図書館だと嬉しいです。飲み物を飲みながら本が読めるスペースなどもあったら、もっと利用が増えると思います。
193. 基本的に市の図書館で事足りています。読みたい書物は予約して取り寄せています。県の図書館に期待することは、最新の論文をわかりやすい解説をしていただく等のイベントに力を入れていただきたいと思います。
194. 街中があれば、ちょっと用事の合間に立ち寄ることができるが、場所的に難しい。
195. 県西部に住んでいると、県立図書館の情報が入ってこないのでもNHKなどで活発に発信してほしい。
196. 図書館であることを忘れず、館内の雰囲気大切にしてほしい。昼寝をしたり、にぎやかな場所になってしまうことはふさわしくない。スマホ・携帯等を利用する場所ではないと感じている。
197. 地域の歴史、地理などの他では手に入らない資料などを収集、充実してほしい。
198. 新しい施設は楽しみです。公共交通機関を利用出来るのも嬉しいです。
199. 図書館というと敷居が高く一部の愛好者の溜まり場というイメージ（個人的主観）だが、新図書館に憩いのスペースを設けてしまうと若者の溜まり場になってしまう側面もあると思います。学術色を前面に出した教養、知徳工場の間と言った建物を希望します。

200. 同じ本やテーマに興味のある人同士がつながれるイベントを開催してほしいです。私は新県立図書館は現代の技術を盛り込み、誰でも気軽に立ち寄れる新たな形の図書館にすることが良いと思います。私にとっての図書館は静かに本を読むという何か堅苦しいイメージがあります。そのため小学生の時は市内の図書館に行っても、その場では読まず自宅で読んでいました。したがって私は今までの図書館という概念を壊し、静岡から始まる新たな図書館の歴史を作ることが良いと思います。しかしながら今までのように、静かな図書館が良いと思う人もいることが予想されるので、友人と話しても良い部屋と静かに本を読む部屋といったブース分けを行うことや小休憩のためのカフェを作る事で、誰でも気軽に立ち寄れる図書館になると思います。また県外や海外からの観光客も来て、静岡の活性化に繋がっていくと感じています。
201. 自然が多く、県立美術館の近くでいろいろと施設を利用しがてら図書館を利用します。もっと砕けた感じになると入りやすいです。
202. 県内東部地域、西部地域からも領しやすい環境整備をしてほしいと思います。
203. 静岡県東部居住者からは距離があり、身近とは言いがたい。インターネットを活用した電子媒体での利用が充実するとありがたいと思います。
204. 決して近くないので答えられない。
205. とても心待ちにしており、早期開館を希望します。また、従来の図書館機能のみでなく、アイセルとかのように研修や講座開催ルームも兼ね備えた交流や学習の場になるような複合施設になることを望みます。※リカレント教育
206. 東部在住のため、最寄の図書館を利用していますが、県立図書館でしか利用できないものや、イベントなどがあれば、利用頻度はあがると思うので、施設の発展を希望します。
207. 建物は単なるビルではなく魅力的な建築物にして欲しい。
208. 遠隔地の居住者の簡単な利用方法の検討をお願いします。
209. 東部の人間には静岡市は遠い、図書は手に取って探して選び借りるものと習慣になっているので、近くの図書館や東京へ行く方が近い。仕事で上京するので大学の図書館を利用可能なためそれ以上は望まない。子ども向けの本がたくさん、地域で簡単に借りられるような環境が大事だと思っている。
210. 県内全域の県民が利用できるような取り組みをお願いしたいです。
211. 静岡市まで遠いので、実際には利用しないと思うが、カフェなどが併設されていたら、空き時間に利用してもいいと思うかもしれない。
212. 県立美術館に出かけたときに、寄れるような雰囲気があればいいが、今のところは、そのまま帰ってきてしまう。
213. 県立図書館と市町立図書館では図書館の規模が違い、県立図書館の方が図書館の種類が豊富にあると思うが、他に市町図書館との違いが分からない。明確にすることにより多くの人が新県立図書館を利用してほしい。
214. 行きたくなるような催事があると良いですね。
215. 本を借りることについては焼津図書館で十分なので行くことは無いかと思う。なので、それ以外に講演とか講座などがあったら行くかもしれない。

216. こうした公共施設が県庁所在地に集中気味なのは、いくらか如何なものかと思います。
217. 西部からではちょっと遠い。
218. 居住地から遠いので、私は利用することは無いと思います。しかし近隣に住まれている人達は、新しい図書館に期待をしていることでしょう。オープンスペースや会合等ができたり、是非とも今までにない図書館であって欲しいと思います。
219. 市立図書館と連携して、県立図書館に行かないとないものを整備したほうがよい。
220. 県立の施設というと、静岡市に建てられることが多い。静岡市立図書館と県立図書館の両方必要なのか疑問に思う。市立図書館で十分なように思う。
221. 学生時代に使っており、現在はほとんど利用したことがありませんが、今後は少しずつ使用したいと思います。
222. 富士市在住者ですが、距離的に近くなく、在住市内の図書館にない資料の web 利用の拡充があればと思います。
223. 交通機関の充実により、利用者は増えると思います。これからの新図書館に期待します。
224. 東静岡に移転した場合は交通の便が大変良くなり、県西部からもアクセスしやすくなるのでうれしい。ただ草薙の県図書館は環境が良かったと思います。利便性は良くなったけど環境の面ではと云われぬようにそちらにもご配慮願いたい。また蔵書やイベント面でも県内他の図書館のお手本となるよう例えば視覚障がい者のための音訳等も資料や設備が整った図書館となる事を期待しています。
225. 箱ものに多くの税金を投資するのはいかがなものか？図書館の基幹職員の他は、労働が可能な障がい者・高齢者・生活保護受給者・引きこもり者などで、労働意識のある人材を幅広い雇用が良いと思います。週に1日2～3時間でも良いでしょう。
226. 静岡駅近くに整備されるのは、とても良いことだと思う。今まで行けなかった人誰もが立ちよることができる。そういう地の利を活かして、情報発信をしてほしいです。
227. 今は、静かな環境の中にある図書館として良いと思います。新しくなっても、静かで良い環境なのが心配です。
228. 伊豆の東部地区に住んでいて静岡まで出向くのは時間・交通ともにハンディがあるので、自宅で閲覧を希望します。
229. 以前静岡市に住んでいた時、行ったことがありますが、転居してからは行ったことはありません。やはり近くでなければ利用できないと思います。
230. コロナ対応の新しい暮らしを示すような図書館を期待します。
231. 県立図書館なので、市立図書館との違いや何か県立図書館ならではの特別なものがあると魅力的だと思います。幼い子ども連れでも楽しめると、子どもたちも幼い頃から本に親しめると思います。
232. 市立図書館とは違う魅力がある図書館になってほしいと思います。

233. 新聞、雑誌、小説等ゆったりしたスペース、雰囲気で見覧出来るようにレイアウトして欲しい。また、昔の「葵文庫」の伝統を引継ぎ、学術書、歴史書、古文書等を大切に保存して後世に伝えて欲しい。単なる一図書館ではなく、市町の図書館には無い学術研究の拠点として、静岡県の文化の拠点として整備して下さい。
234. 現在静岡県東部に住んでおり静岡まで出かける事は少ないです（コロナの影響もありますが）交通費を掛けてでも行きたくなる様な魅力あるものを希望します。例えば、今は無くなりましたが国会図書館に出掛けた事がありますが、何でも揃っている、知りたい事を伝えると的確なアドバイスが貰えるなど交通費を掛けてでも行った価値はありました。
235. 遠方であり実際の利用は、Web で調べた上で参考になりそうな資料がある場合だけだと思うので、どのような資料があるのか、資料の内容なども含め、検索できるようにしてほしい。
236. 東静岡駅近くに移転してくれればもっと利用しやすくなるので静岡市外のものにとって、今回の移転計画はとても期待しています。市の図書館の紹介でおうだんくんを使い、浜松市図書館の蔵書を読む機会を得たり、また葵文庫や閉架式書庫中の見学をさせていただいたこともあります。素晴らしいコレクションでこれからも県立図書館には頑張ってもらいたいです。各市町の図書館が市民の要望に応え、目移りのいい今ドキの本が増える中、郷土資料の収集や保全など県立図書館だからこそ出来る部分も大きい筈です。県下の図書館業務・ボランティアにかかわる人たちへの教育や、図書館を利用して静岡の文化・芸出を支えたい人達が交流できる場の発信基地として利用できる場所になって欲しいと思います。また、公衆衛生やバリアフリー対策など利用する人への設備も大事ですが、昨年のお水害で出来たばかりの川崎市の博物館の収蔵品が浸水被害を受けた事例もあります。静岡の大事な蔵書や資料を守れるような施設を望んでいます。
237. 駅の近くでもなくてもいいと思う。バスの利用出来るバス停から近くなら駐車場が少なくても利用しやすいではないか？東静岡駅では、もったいない気がします。
238. 市町立図書館にはない本や雑誌、資料など網羅した施設にしてほしいです。ネットで紹介されたり、話題になったりする本等が新刊でないのに意外と無かったりすることが多い気がするのです。
239. 近い人と遠い人では不公平。
240. TSUTAYA のブックショップみたいな図書館が出来れば良いと思います。
241. 地方の図書館で十分です。浜松市立図書館に行っています。
242. TSUTAYA かスタバ併設にしてほしい。
243. 県立図書館は既にあり、新しく静岡駅の南口に建設するのですか。今回のアンケートでは良く分かりません。二つ目を造るなら静岡ではなく、浜松駅周辺が良いと思います。静岡市に二つ目は不用です。遠くの人には利用しにくいです。
244. 伊豆に住んでいるので、県立図書館がどんな役割をしているのかよく分かりません。行くにも遠いので、市立図書館しか利用していません。市立図書館では足りないのですか？県立というくらいでしたら、県民全体に還元されるものであって欲しいです。あまりよく知らない方も多いと思います。
245. 島田市の図書館などは良かった。ビルの2フロアが図書館、他のフロアには小さな子が遊べる屋内施設や、スーパーも併設されていたかと思います。そんな誰もがついでに寄れるような施設だったらいいかと思います。

246. 市立図書館が充実しているので交通機関を使っていくことは個人的にはないと思う。しかし新県立図書館界限には大学もあるので学生たちにとって有意義に活用できる場所となることを願います。
247. 県立が必要なのか、そもそも疑問である。他に県費を回すことを考えてもらいたい。
248. 駅からのアクセスがよく、駐車場も完備していると良い。また蔵書数が多く充実し、デジタル化が進んでいると良い。
249. 戯曲などマイナージャンルが幅広く揃っていると良いと思います。市町村の図書館は人気のあるものしか取り扱えないでしょうから、市町村にはないもの、書店も取り扱わないもので、一定の愛好家がいるジャンル。戯曲・シナリオ・楽譜などが揃っていると全国のファンが集まる気がします。駅前で便利な立地ですので。アマチュア演劇サークルはプロの書いた戯曲を使って公演を行います。プロの戯曲も自費出版だったりして取り扱いのある所は少ないです。SPACもあるし、演劇に厚みを付けて、全国有数の蔵書を揃えるのはアリだと思います。本を読みながらカフェが利用できるとか、視聴覚ブース（ミニシアター個室）があって映画を見られるとか出来るとこれも良いです。演劇もビデオが販売されておりますが、これも扱いは少ないので、全国からの舞台ファンが集まると思います。
250. 県民を対象に小説やルポ、論文、絵画等の公募をやって、優秀作品を簡易出版するなどして文化をリードしていただきたい。
251. 早期開館を希望します。
252. 東部から行くと遠いので駅近くにできてほしいです。東部では利用しにくいです。
253. 県民に馴染んでもらう為に楽しい・ためになるイベントの企画を希望します。
254. 静岡県の中心的な図書館としての情報・施設・設備、スタッフの充実を図り、少なくとも県内で発生する情報要求の90%を市町の公共図書館とともに処理するような機能を持ってほしい。特に情報弱者、すなわち障害者・在日外国人等・高齢者・学習困難者に対するサービスを1つの柱として計画して欲しい・また静岡県は横に広い県なので、その中央図書館を意識して建設して貰いたい。
255. 地域の交流を深め、文化を推進するような役割をになってほしい。そのために、県の職員の異動ではなく、図書館独自で募集して、優秀な司書を採用していただきたい。
256. 自宅から遠いので、行くことはないですが、地元の市立図書館を経由して本を借りることができれば、利用するかもしれません。
257. 県西部地区にも県立図書館が出来ると良いと思います。
258. 今までにない新しいタイプの図書館を期待します。本棚を低くして、圧迫感の無いレイアウトなど。AIによる検索。個々におすすめ書籍を提供できるAI司書。中庭やテラスのある空間。
259. 現在の場所は自然環境も良く静かで最適な場所ですが、公共交通機関の整備が遅れていました。高齢社会を考えると主要幹線(JR駅)に近い場所とせざるを得ないと思います。
260. 図書館に行きたいなと思った時に、すぐ行ける距離ではないのでなかなか馴染みがありません。
261. かなり老朽化してきているので、早く新しい図書館がオープンすると嬉しいです。
262. 地理的に遠い。インターネット等でアクセスできるようにして欲しい。

263. 東静岡駅の隣接地に新県立図書館がオープンすればアクセスも充実し、広く県民に利用可能です。他県にも誇れる図書館ができること期待しております。
264. 県立図書館が窓口になって県内図書館全ての資料を相互貸借できるようになると良い。
265. 入退館の管理を適切にしてほしい。昨今のご時世もあり、不特定多数の利用者がいるため。また、本来の目的外でフラッと寄る方が多発しないように、カードやスマホにおいて入館証の提示を必須とする等。
266. 全く縁が無いので、どのような蔵書があるのか等全く分からない存在です。
267. 有名チェーン店コーヒーショップを取り入れて、落ち着いて本を読める環境にして欲しいです。
268. 居住地から遠いため、利用できない。
269. 地元で図書館に行くと、小さいお子さんや小学生が真剣に、時に笑顔でDVDをみている姿は非常に微笑ましい。子供同士がもっと気軽に楽しめるオープンスペースがあったらいいのと思うことがある。大人も子供も気軽に参加できるイベント等があったらうれしい。静かに本を読んだり勉強したりできるスペースがあるのは当然ですが、人同士がもっとコミュニケーションがとれるオープンスペースがあったらいいなと思う。電子書籍や映像・音楽などを他の市町村の人達が自宅で視聴できるサービスが充実していたらうれしい。
270. 感染症対策を考慮した少人数のサークル活動を実施してほしい。
271. 同じ本でも人気のものは何冊か入れて欲しいです。予約してもなかなか借りることが出来なくて、結局読まなかったりすることがあるのでそれは防いで欲しいです(図書館の性質上難しいかもしれないですけどね) また、綺麗で完璧な図書館でもいいのですが、みんなで時間をかけて完成させていく、さらに変化していくような図書館であれば、何回来ても本だけでなく雰囲気を楽しむことが出来ると思います。ただ、静岡にある、所在地に寄り添う図書館であることを忘れないで欲しいです。図書館は自分の好きなジャンル、作者だけでなく新しい発見がある所でもあると感じるので、一見全く関係なさそうな分野とコラボしたり、図書館だから……と新しいことにチャレンジしないのはもったいないと思います。毎日通う人にも、イベントのためにたまに行く人にも驚きがあるような場所を期待しています。東静岡駅周辺は学校も多く、交通量も多いので、駐輪場や駐車場が充実していると来る人も来やすくなると思います。また、遠くから来た人も借りた本を近くの図書館で返せたり、県立図書館の本を借りたり出来たらいいなと思います。
272. 東静岡が便利な場所であるのはわかるが、現在地は文化的自然的な環境として素晴らしい。市町村図書館ではできない分野を、県の図書館として充実させてほしい。新型コロナのことを考えると、人が集まる講演会のためのホールを作っても、宝の持ち腐れになるのではないか。ホールよりも図書や映像資料などの貸し出し機能を充実させてほしいし、各種のデータベースなどを利用して、プリントアウトもできるような設定にしてほしい。
273. 図書館独立でなく、他業種コラボや自由な空間、行くことで楽しみが増えるような新しい施設を望みます。
274. 県立図書館を利用したいと思いますが居住地から遠いためなかなか利用できません。実際に足を運びたい気持ちはあります。機会が持てれば絶対利用したいです。
275. 新鮮な情報を期します。

276. 盗難や破損などが他の図書館でも起きています。対策が必要と考えます。駐車場料金は、無料になると良いです。県民が安心安全に使えるように近隣地域だけでなく、西部・伊豆・東部からも利用しやすいようにしてほしい。新型コロナ感染症などの感染症予防で触れないように利用できたり、触れても簡単に除菌できる対策が必要になると思います。室内に手洗い場の設置があると良いです。
277. 県内の県立施設については興味があるので（居住している地域の文化レベルがわかる）訪問の時には極力立寄ることにしている。これは県外に行っても同じで地域の取り組みに感心させられる施設が多い。図書館は蔵書が中心となっているが、これからは電子書籍等地域の歴史文化に触れられるように非蔵書化を図ることも一つの方向ではないだろうか。東西に長い静岡県にあっては時間的制約で訪問が難しい。かといって複数設置も現実的ではない。ネット検索ができるような施設であることに期待したい。
278. 葵区在住なので、気軽に出かけるためには広い無料駐車場（時間制限なし）があると良いです。
279. 自宅のパソコンで古文書を見ることができ、必要な部分を印刷できるようにしてほしい。1月に何ページだけなど制限を付けてもいいです。
280. 本を読む楽しみを、改めて感じたり出来る空間になれば嬉しいです。また、年齢を重ねた年代の新たな学びの場になり、そこからまた繋がりが広がっていく、社会的な時間を過ごせる場所になれば良いと思います。興味ある分野の勉強会やその分野のボランティア活動にも繋がると良いなと思います。
281. 市立図書館は年中利用しているが、市立図書館を通じて県の図書館から本を借りた事がある。県立とは言っても市立図書館に必要な本があればそれで十分であるので、わざわざ県立図書館の必要性は感じない。特殊な本が多ければ県立図書館も必要である。
282. アクセスが良くなるのは、一つの魅力になりうる。
283. 無料の駐車場は必須だと思う。
284. 県内の良質な書店の閉店に県民の知性の劣化を強く危惧しております。知性の劣化は県の崩壊につながるはずで。新県立図書館にはそれをくい止める防波堤のような役割が強く求められると思います。このような責任感を持って、新県立図書館の運営にあたっていただきたいです。
285. 図書館だけでは利用者がどうしても限定されてしまうので、他の市町を参考にした複合施設の建設。また、全体の運営を民間に委託しないと変化についていけないと思う。
286. 図書館の概念を今一度再定義する必要があります。誰もが利用できかつ毎日違う発見が見つかる智の場所。更には居心地を重視し、導線は開放的にすべきだと思う。更に、ITなどを駆使した書籍の在り方自体を変える新しい試みを行いつつ、書籍の持つ魅力をジャンル毎だけでなく、一つのテーマに沿った多ジャンルでの見せ方を意識した発見や創造や喜びなどを考えた「見せ方」が重要です。「居場所の充実」はカフェの併設で、常にコーヒーの香が漂う空間でリラックスしながら読書を楽しめる空間づくりを希望します。都内のTUTAYAカフェなどをイメージソースとしていますので、研究をよろしくお願いします。未来志向の新しい時代における図書館の在り方を是非検討頂きたい。
287. 幅広い県民に利用してもらえる図書館であるとよいと思います。子育ての家族も利用できたら良いですね（ベビールームなど）

288. 現在の場所は、東静岡駅からいささか遠すぎると感じています。予定されている新図書館が駅のすぐ近くに速やかに移設されることを非常に期待しています。利用しやすさが格段に向上するものと期待しています。
289. 図書館利用は、蔵書のラインナップ、閲覧席の快適さが重要だと考える。イベントや目新しい取り組みは目を引くが、基本的な機能の充実が望ましいと感じる。
290. 県西部に住んでいるためあまりなじみがないが、駅の近くに新しく作ってもらうと出かけたときに寄るなどの使い方ができるので良いと思います。
291. 一般人向けの雑誌などは市町の図書館があればよいので、県立中央図書館では重点を置かなくてよい。市町の図書館では利用者が少ないが、全県的には或る程度以上の利用者数が見込める専門的図書の実を図ってほしい（雑誌・単行本・新書・文庫本などの形式を問わない）駅近くに図書館ができるので、多くの県民が参加可能な様々な講座・イベントの実も図ってほしい。だが、現状はこれに参加しているのは、静岡市など中部地区の方々ではないかと思う。その他の地域の住人も参加を希望し、かつ実際に参加できる形での（土日の開催など）講座・イベントを考えていただけるとありがたい。現在行われている協力貸し出しの制度は非常にありがたい。感謝しています。お願いした書籍がもっと早く手元に届くよう、担当の職員増員などの策を講じて下さると、もっと感謝します。
292. 市立図書館と比べて入りにくいイメージがあります。私の親は一般の人は市立図書館の紹介がないと行っては行けない、借りられないと思っているようです。一般の人でも行っていいことをアピールしてほしいです。
293. 市立図書館とのすみ分けを教えてください。
294. 書店がなくなっている今、図書館の役割はより重要になっています。一層の実を期待しています。
295. とても遠いので行く機会も無いと思います。